

## 誤飲対処早見表

飲んだものによって、緊急性の高いものや吐かせてはいけないものがあります。

基本的には、吐かせずに、同じものを病院に持参して受診しましょう。

応急手当がわからないときや受診の必要性は、医療機関や子ども医療電話#8000に相談しましょう。

症状	
救急車を呼ぶ場合	<input type="checkbox"/> 苦しそうな呼吸 <input type="checkbox"/> 窒息・顔色が青白い <input type="checkbox"/> けいれん <input type="checkbox"/> ぐったりして呼び掛けてもぼんやりしている
急いで受診 【このような場合は救急車でも】	<input type="checkbox"/> 突然せき込み始めた <input type="checkbox"/> 声がかすれている <input type="checkbox"/> ゼーゼー、ヒューヒューした呼吸 <input type="checkbox"/> 吐く、下痢、腹痛など
飲んだもの	
救急車を呼ぶ場合	灯油、ベンジン、除光液、農薬、殺虫剤、ネズミ駆除剤
急いで受診 (症状がなくても)	<ul style="list-style-type: none"><li>ボタン電池</li><li>鋭利な異物(ヘアピン、針など)</li><li>磁石</li><li>洗剤(トイレ用スタンプ、液体洗剤)・吸水性樹脂・水で膨らむビーズ・芳香剤・消臭剤・防虫剤・漂白剤</li><li>たばこ(吐かせる)</li><li>薬(お薬手帳があれば持参)</li><li>コインやおもちゃ等</li></ul>
家で様子を見る 診療時間内に受診	<ul style="list-style-type: none"><li>少量のインク、クレヨン、絵の具、粘土、化粧品(口紅・ファンデーション)、石けん (心配な場合は電話などで相談)</li></ul>